

無収入に係る申立て

【家計急変者】申請者本人の収入がない場合、いつの時点から無収入となり、それが新型コロナウイルス感染症の影響によるものなのか等の詳細について申立てをしていただく必要があります。

◇申立て文章構成の例： (1) 無収入となった状況 ・ (2) 生計維持の状況

※あくまでも記載例の一つですので、この文章構成の例によらずご自由に記載していただいてもかまいません。また、例示は全ての内容を網羅しているものではありません。

(1) 無収入となった状況 ※新型コロナウイルス感染症の影響とは無関係に申請者本人の収入がない場合、家計急変者の要件に該当しません。

(勤務先退職)

私は、新型コロナウイルス感染症の影響で勤務先であった〇〇〇〇を令和〇年〇月〇日に退職し、それ以降現在に至るまで給与収入がありません。

(勤務先休業)

私は、勤務先の〇〇〇〇が新型コロナウイルス感染症の影響で令和〇年〇月〇日から休業となったため、現在に至るまで給与収入がありません。

(再就職困難)

私は、以前の勤務先を退職した令和〇年〇月〇日以降求職活動を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で就職が困難な状況となっており、現在に至るまで給与収入がありません。

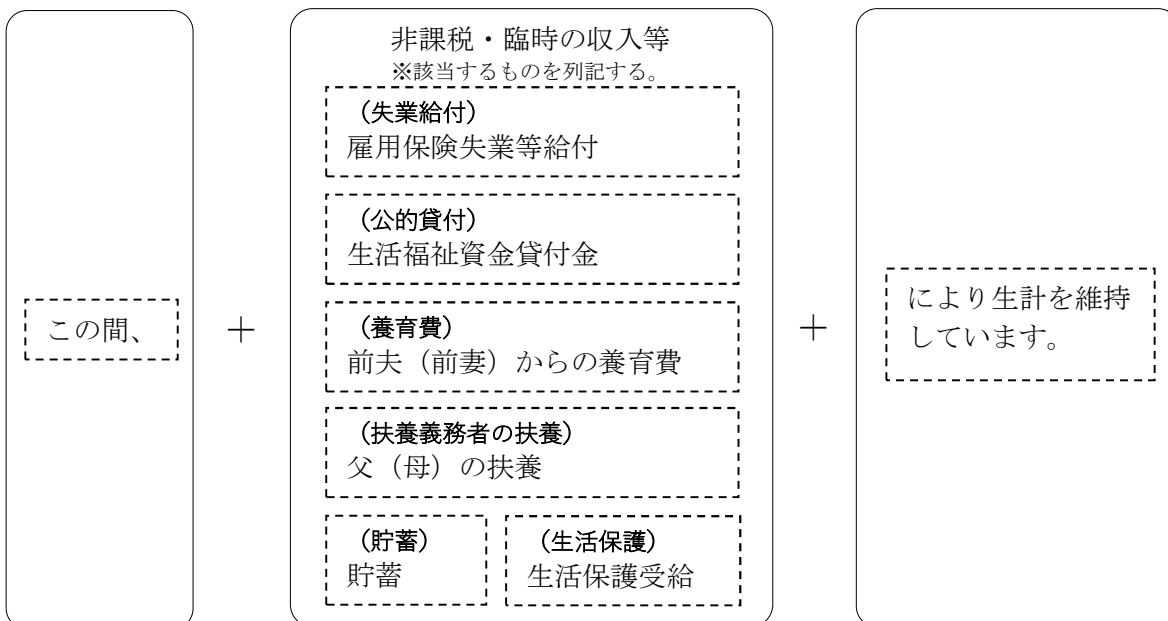
(勤務実績に応じた給与収入の雇用形態（時給制や日給制など）かつ子の保育施設確保困難）

私は、新型コロナウイルス感染症の影響で子を預けていた保育施設が令和〇年〇月〇日に休業（廃業）となり、それ以降新たな預け先を確保できず、勤務先の〇〇〇〇に出勤できない状況が続いています。給与形態が時給制で勤務実績がないため給与収入がありません。

(自営の事業の休業（廃業）)

私は、自営の〇〇〇（事業）を新型コロナウイルス感染症の影響で、令和〇年〇月〇日に休業（廃業）し、それ以降現在に至るまで事業収入がありません。

(2) 生計維持の状況



申 立 書

(子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯以外分))

令和 年 月 日

住 所

氏 名

記

私は、子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯以外分) の申請において、以下のとおり申し立てます。

【申立例1】 私は、新型コロナウイルス感染症の影響で勤務先であった〇〇〇〇を令和〇年〇月〇日に退職し、それ以降現在に至るまで給与収入がありません。この間、雇用保険失業等給付と貯蓄により生計を維持しています。

【申立例2】 私は、勤務先の〇〇〇〇が新型コロナウイルス感染症の影響で令和〇年〇月〇日から休業となったため、現在に至るまで給与収入がありません。この間、生活福祉資金貸付金と貯蓄により生計を維持しています。

【申立例3】 私は、以前の勤務先を退職した令和〇年〇月〇日以降求職活動を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で就職が困難な状況となっており、現在に至るまで給与収入がありません。この間、母の扶養と貯蓄により生計を維持しています。

【申立例4】 私は、新型コロナウイルス感染症の影響で子を預けていた保育施設が令和〇年〇月〇日に休業となり、それ以降新たな預け先を確保できず、勤務先の〇〇〇〇に出勤できない状態が続いています。給与形態が時給制で勤務実績がないため給与収入がありません。この間、同居の母の扶養と貯蓄により生計を維持しています。

※ 提出書類や公募等で申請内容の確認ができない場合に本申立書を記入してください (申立て内容については、できる限り詳細に記入してください。)

※ 偽り・その他不正な手段により給付金を受給された場合は、後日、給付金を返還していただく必要がありますのでご注意ください。